

令和6年度(第51回) 北海道地区 トラックドライバー・コンテスト学科競技 問題用紙

(競技時間:60分間)

会場：札幌市手稲区曙5条4丁目「札幌運転免許試験場」

注意事項	携帯電話等の電源を「オフ」にする！！
<p>① 解答はすべて別紙の<u>解答用紙</u>（マークシート方式）に記入すること。</p> <p>② 解答用紙（マークシート方式）は、鉛筆を使用して必要な箇所にマークすること。 なお、誤ってマークした場合は、跡の残らないように消しゴムで消すこと。</p> <p>③ 開始前に必ず解答用紙の<u>該当部門を○で囲み、番号、氏名を記載すること。</u> この問題用紙は、競技開始の合図があるまで開かないこと。</p> <p>④ 問題用紙を一通り見て、印刷の不鮮明なところがあれば挙手をして係員に申し出ること。</p> <p>⑤ 問題用紙に、メモ等を書き込んでも差し支えない。問題用紙は選手がそのまま持ち帰ること。</p> <p>⑥ <u>試験開始40分経過後</u>より退出してよいが、解答用紙は机上に伏せて、他の選手の妨げにならないよう静かに退出すること。一度退出したら再入室は認めない。</p> <p>⑦ 競技時間については、<u>競技終了10分前と5分前に終了を予告</u>する。</p> <p>⑧ 落とした筆記記具の拾得等、競技時間中に何らかの問題が生じた場合は、挙手をして係員に申し出ること。</p> <p>⑨ 競技問題には、<u>4肢択一問題</u>があることに注意すること。</p>	

I 法規（40問）

【4 肢択一式問題】

問1. 緊急自動車の優先等に関する次のア～エの記述のうち、正しいものはいくつあるか。解答用紙の該当する欄にマークを付けなさい。

- ア 交差点やその付近で緊急自動車が近づいてきたときは、交差点を避けて、徐行しながら進路を譲る。
- イ 交差点やその付近以外で緊急自動車が近づいてきたときは、道路の左側に寄って進路を譲る。
- ウ 一方通行路において緊急自動車が近づいてきたとき、道路の左側に寄ると緊急自動車の通行を妨げるおそれがある場合は右側に寄って進路を譲る。
- エ 高速自動車国道又は自動車専用道路で緊急自動車が本線車道に入ろうとしているときは、その通行をさまたげてはならない。

- 1 一つ
- 2 二つ
- 3 三つ
- 4 四つ

問2. 交差点の通行に関する次のア～エの記述のうち、誤っているものはいくつあるか。解答用紙の該当する欄にマークを付けなさい。

- 1 交通整理の行われている交差点の前方の交通が混雑しているため、交差点内で停止し、交差道路の車などの進行を妨げるおそれがあるときは、徐行して交差点に進入しなければならない。
- 2 交通整理が行われていない交差点において、交差する側の道路の道幅が明らかに広いときは、交差道路を通行する車両等の進行妨害をしてはならない。
- 3 右折するために、直進車や左折車よりも先に交差点に入った場合でも、直進車や左折車の進行を妨害してはならない。
- 4 優先道路を通行していても、交通整理が行われていない見通しの悪い交差点では徐行しなければならない。

- 1 一つ
- 2 二つ
- 3 三つ
- 4 四つ

問3. 次のア～エの記述のうち、駐車も停車もいずれも禁止されている場所はいくつあるか。解答用紙の該当する欄にマークを付けなさい。

- ア 交差点の側端又は道路のまがりかどから 5 メートル以内の部分。
- イ 火災報知器から 1 メートル以内の部分。
- ウ 道路工事が行われている場合の当該工事区域の速単から 5 メートル以内の部分。
- エ 踏切の前後の側端からそれぞれ前後に 10 メートル以内の部分。

- 1 一つ
- 2 二つ
- 3 三つ
- 4 四つ

問4. 他の車両等の通行を妨害する目的で、一定の違反行為を行い、交通の危険を生じさせるおそれがあると「妨害運転罪」の適用対象となるが、次のア～エの違反行為のうち、「妨害運転罪」の適用対象となる違反行為はいくつあるか。解答用紙の該当する欄にマークを付けなさい。

- ア 通行区分違反
- イ 急ブレーキ禁止違反
- ウ 車間距離不保持
- エ 警音器使用制限違反

- 1 一つ
- 2 二つ
- 3 三つ
- 4 四つ

【○×正誤式問題】

次の問 5 から問 30 までの設問について、正しいと思うものについては解答用紙の○の欄に、誤っていると思うものについては解答用紙の×の欄に、マークをつけなさい。

- 問5. 白の実線と白の破線の2本線で示された路側帯の場合は、その中に入って駐停車することはできない。
- 問6. 道路交通法でいう「重被牽引車」とは、牽引されるための構造及び装置を有し、かつ、車両総重量が750キログラムを超えるものをいう。
- 問7. 車両は、同一方向に2つの車両通行帯の設けられた道路においては、道路の左側端から数えて1番目の車両通行帯を通行する。
- 問8. バス停でバスが発進の合図をしたとき、その後方にある車両は、やむを得ない場合を除き、その道路が追い越し禁止道路でなくとも、バスを追い越してはいけない。
- 問9. 赤色の点滅信号の交差点に進入する場合は、徐行すれば良い。
- 問10. 制限外の許可を受けて分割できない積載制限を超える貨物を輸送する場合は、昼間は0.3メートル平方以上の赤色の布を、夜間は赤色の灯火又は反射器を付ける必要がある。
- 問11. 自動車が交差点を右折するときは、あらかじめその前からできる限り道路の中央に寄り、かつ、交差点の中心の直近の内側を徐行しなければならない。
- 問12. 道路交通法でいう「車両」とは、自動車、原動機付自転車、及びトロリーバスをいい、自転車等の軽車両は含まれない。
- 問13. 車道から道路を横切って道路に面した施設等に入る場合、明らかに歩行者がいない場合は、一時停止の必要はなく、徐行して歩道を通ることができる。
- 問14. 法定の駐車の方法に従い駐車する場合に、車の右側に3.5メートル以上の余地がなくなる場所での駐車は禁止されているが、貨物の積卸しで運転者がすぐに運転できる状態にあるときは、駐車することができる。

問15. 昼間でも、トンネルの中や濃霧などで視界が 50 メートル以下（高速自動車国道及び自動車専用道路では 100 メートル以下）のような暗い場所を走行するときは、灯火をつけなければならない。

問16. 標識で転回が禁止されていない交差点において、対面する信号が赤かつ青色の右折矢印信号の場合は、右折と転回ができる（軽車両や二段階右折が指定されている原動機付自転車を除く）。

問17. 交通整理が行われていない交差点又はその手前の直近において、道路標識等により一時停止が指定されているときは、道路標識等による停止線の直前（停止線が設けられていない場合は、交差点の直前）で一時停止する。

問18. この標示は、環状の交差点において、車両が右回り（時計回り）に通行すべきことを指定する標識である。



問19. 勾配の急な坂は、上り坂も下り坂も徐行する必要がある。

問20. 車両等は、横断歩道等又はその手前の直前で停止している車両等がある場合、停止している車両等の側方を通過してその前方に出ようとするときは徐行する。

問21. 道路交通法における自動車の種類は、大型自動車、中型自動車、準中型自動車、普通自動車、軽自動車、大型特殊自動車、小型特殊自動車、大型自動二輪車、普通自動二輪車に区分されている。

問22. 信号機のある踏切で、青信号の場合は、一時停止や安全確認をせずに踏切に進入することができる。

問23. 車間距離不保持の違反については、一般道路と高速自動車国道では点数及び反則金額が異なっており、いずれも一般道路における違反の方が高い。

問24. 高速自動車国道の路線バスの停留所は、路線バスの運行終了後であれば路線バス以外の自動車も駐停車することができる。

問25. 路線バス等の優先通行帯においては、道路混雑などにより、後方から路線バス等が近づいてきたときに優先通行帯から出られなくなるおそれがあるときは、路線バス等を除く自動車は右左折などのやむを得ない場合を除いて通行してはならない。

問26. 道路標識等により速度が指定されていない自動車専用道路の本線車道における、大型貨物自動車の最高速度は時速 80 キロメートル毎時である。

問27. 「警笛区間」の標識がある区間内を通行するときには、危険と感じた場所で警笛を鳴らさなければならない。

問28. 道路外の施設に出入するためやむを得ず路側帯を横断するときは徐行する。

問29. この標識のある通行帯は、指定された車以外の車（小型特殊自動車、原動機付自転車及び軽車両を除く。）は、左折する場合や工事などやむを得ない場合のほかは通行してはならない。



問30. この標識は、荷物を含めた車の幅が 2.2 メートルを超える車は通行することができないことを示している。



問31. 児童・幼児の乗り降りのため停止している通学・通園バスの側方を通過するときは、後方で一時停止をして安全を確かめなければならない。

問32. 優先道路を通行している場合であれば、交差点やその手前 30 メートル以内の場所であっても自動車や原動機付自転車を追い越してもよい。

問33. 自動車や原動機付自転車は、車両通行帯の有無に関わらず、トンネルでは追越しをすることはできない。

- 問34. 夜間、交通整理中の警察官が灯火による信号で、灯火を身体の前で左右に振っているときは、灯火の振られている方向の交通に対しては、信号機の青色の灯火の信号と同じ意味である。
- 問35. 荷物が分割できないため、積載物の長さが規定を超える場合は、目的地の警察署長の許可を受けると積載して運転することができる。
- 問36. 標識などにより、追越しが禁止されているところでは、自転車を追い越してはならない。
- 問37. 坂道では、発進が難しい上りの車に道をゆずらなければならないので、上りの車の近くに待避所がある場合でも、下りの車が上りの車に道をゆずらなければならない。
- 問38. 歩行者のそばを通るとき、歩行者との間に安全な間隔をとったが、雨が降っていたため泥水を歩行者にはねた。この責任は、その運転者にある。
- 問39. 夜間に道路上に駐車する場合、同じ場所に引き続き 9 時間まで駐車してもよい。
- 問40. 徐行や停止をするときは、その行為をしようとするときに、合図をすればよい。

Ⅱ 構造機能等 (20 問)

【4 肢択一式問題】

問41. 事業用貨物自動車の日常点検の内容に関する次のア～エの記述のうち毎回点検を行うものはいくつあるか。解答用紙の該当する欄にマークをつけなさい。

- ア タイヤの空気圧をチェック
- イ ランプ類の点灯・点滅・汚れ・損傷状態をチェック
- ウ エンジンオイル量をチェック
- エ ブレーキ液量をチェック

- 1、一つ
- 2、二つ
- 3、三つ
- 4、四つ

問42. 自動車検査証等に関する次の記述のうち、正しいものはいくつあるか。解答用紙の該当する欄にマークをつけなさい。

- ア 自動車検査証を自動車に備え付けなくても運行することが出来る。
- イ 保安基準適合標章を表示しているときは、検査標章の表示をしなくても運行することが出来る。
- ウ 事業用自動車の自動車検査証の有効期限は2年間である。
- エ 自動車の使用者は、自動車検査証の記載事項に変更があったときは10日以内に自動車検査証の記入を受けなければならない。

- 1、一つ
- 2、二つ
- 3、三つ
- 4、四つ

問43. 次の文章は道路運送車両法第一条(この法律の目的)の全文であるが、(A)、(B)に入る語句の組み合わせとして正しいものを一つ選び、解答用紙の該当欄にマークをつけなさい。

この法律は、道路運送車両に関し、所有権についての公証等を行い、並びに安全性の確保及び(A)その他の環境の保全並びに整備についての技術の向上を図り、併せて自動車の整備事業の健全な発達に資することにより、(B)を増進することを目的とする。

	A	B
1.	公害の防止	事業者の利益
2.	公害の抑制	公共の福祉
3.	公害の防止	公共の福祉
4.	公害の抑制	事業者の利益

問44. 道路運送車両の保安基準及びその細目を定める告示についての次の記述のうち、誤っているものを1つ選び、解答用紙の該当する欄にマークをつけなさい。

1. 自動車に備える停止表示器材は夜間 200メートルの距離から走行用前照灯で照射した場合にその反射光を照射位置から確認できるものであり、かつ、その反射光の色は赤色でなければならない。
2. 自動車に備えなければならない後写鏡は取付部付近の自動車の最外側より突出している部分の最下部が地上2メートル以下のものは、当該部分が歩行者等に接触した場合に衝突を緩衝できる構造でなければならない。
3. 自動車に備えなければならない警音器の音は、連続するものであり、かつ、音の大きさ及び音色が一定のものでなければならない。
4. 貨物の運送の用に供する普通自動車であって、車両総重量が7トン以上のものの後面には、保安基準第38条に規定する後部反射器を備えるほか、反射光の色、明るさを反射部の形状等に関し告示で定める基準に適合する大型後部反射器を備えなければならない。

【○×正誤式問題】

次の問 45 から問 60 までの設問について、正しいと思うものについては解答用紙の○の欄に、誤っていると思うものについては解答用紙の×の欄に、マークをつけなさい。

- 問45. 自動車は、長さ 15m、幅 2.5m、高さ 3.8mを超えてはならない。
- 問46. 方向指示器は、毎分 60 回以上 120 回以下の一定の周期で点滅するものでなければならない。
- 問47. タイヤ交換をしたときは、初期なじみのため、タイヤ交換後 50～100 キロメートルを目安にナットの増し締めを実施するとよい。
- 問48. 車両総重量とは、①車両重量 ②最大積載量 ③乗車定員の重量（1人 55kg）の合計をいう。
- 問49. 貨物運送自動車の車体後部には、最大積載量（タンク車は他に最大積載容量、積載物品名）を表示しなければならない。
- 問50. スタンディングウェーブ現象とは、タイヤの空気圧が一気に抜けることによりタイヤが破裂する現象のことをいう。
- 問51. 自動車の最小回転半径は、最外側のわだちについて 15m以下でなければならない。
- 問52. 自動車の軸重とは、車軸にかかる重量のことで、10 t を超えてはならず、輪荷重とは、1つの車輪にかかる重量のことで、7 t を超えてはならない。
- 問53. 事業用自動車の使用者は、国土交通省令で定める技術上の基準により 3ヶ月ごとに定期点検をしなければならない。
- 問54. ディスク・ホイールの取付状態が不良でないことを、すべての事業用自動車は毎回点検しなければならない。
- 問55. オートマチック車は、シフトレバーが「P」（パーキング）または「N」（ニュートラル）の位置にないときは、エンジンが始動しない構造になっており、「P」の位置で始動するのが基本である。

- 問56. 車線逸脱装置とは、自動車が行中中車線から逸脱しようとしているか、又は逸脱していることを運転者に警報することにより、自動車の車線からの逸脱を防止する装置をいう。
- 問57. 後退灯の灯火の色は白色又は黄色でなければならない。
- 問58. 車両総重量8トン以上または最大積載量5トン以上の貨物の運送の用に供する普通自動車（被けん引自動車をけん引する自動車を含む）には、運行記録計を備えなければならない。
- 問59. 日常点検の結果に基づいて運行の可否を決定するのは整備管理者である。
- 問60. ホイール・ボトルやホイール・ナットの締め付け方法には球面座で締め付ける JIS 方式と平面座で締め付ける ISO 方式があり、規定の締め付けトルクで確実に締め付ける。

Ⅲ 運転常識 (20 問)

【4 肢択一式問題】

問61. 事業用貨物自動車の運転者に対する「点呼」に関する次のア～エの記述のうち、正しいものはいくつあるか。解答用紙の該当する欄にマークを付けなさい。

- ア 乗務前及び乗務後の点呼のいずれも対面で行うことができない乗務を行う運転者に対しては、当該点呼のほかに、乗務の途中において、少なくとも1回電話その他の方法により点呼を行わなければならない。
- イ アルコール検知器による確認の結果、酒気帯びの程度が道路交通法施行令第44条の3に規定する血液中のアルコール濃度 0.3mg/ml または呼気中のアルコール濃度 0.15mg/ml に満たない場合は、乗務しても差し支えない。
- ウ 点呼は、点呼の日時、報告事項や確認事項、指示内容その他の必要事項を点呼簿に記録しなければならない。
- エ 乗務前及び乗務後の点呼は対面点呼が原則であるが、輸送の安全の確保に関する取組が優秀であると認められる営業所においては、対面による点呼と同等の効果を有するものとして国土交通大臣が定めた機器による点呼を行うことができる。

- 1 一つ
- 2 二つ
- 3 三つ
- 4 四つ

問62. 緊急時の措置に関する次の記述のうち、誤っているものを1つ選び、解答用紙の該当する欄にマークを付けなさい。

- 1 走行中にタイヤがパンクしたときは、ハンドルをしっかりと握り、急ブレーキを避け、断続的にブレーキを踏んで停止する。
- 2 むかるみなどで車輪が空回りするときは、古毛布、砂利などがあれば、それを滑り止めに使うと効果的である。
- 3 後輪が横滑りを始めたときは、ブレーキはかけず、まずはアクセルを緩め、同時にハンドルで車の向きを立て直す。
- 4 後輪が右に滑ったときは、ハンドルを左に切って車の向きを立て直す。

問63. 車の停止距離や車間距離に関する次のア～エの記述のうち、正しいものはいくつあるか。解答用紙の該当する欄にマークを付けなさい。

ア 停止距離とは空走距離と制動距離を合わせた距離をいうが、制動距離とは、運転者が危険を感じてからブレーキを踏み、ブレーキが実際に効き始めるまでの間に車が走る距離をいう。

イ 大型自動車、中型自動車及び準中型自動車は、普通自動車に比べ、運転席の位置が高く、見下ろす形になり、車間距離が実際よりも長く感じられるため、車間距離が長くなりやすい。

ウ 路面が濡れていると、制動距離が長くなる。

エ 運転者が疲れていると、空走距離が長くなる。

1. 一つ
2. 二つ
3. 三つ
4. 四つ

問64. 「自動車運転者の労働時間等の改善のための基準」(改善基準)に定める連続運転時間に関し、次のうち改善基準に違反しているものを1つ選び、解答用紙の該当する欄にマークを付けなさい。

1

運転時間 2 時間	休憩時間 25 分	運転時間 2 時間	休憩時間 5 分	運転 再開
--------------	--------------	--------------	-------------	----------

2

運転時間 1 時間	休憩時間 10 分	運転時間 2 時間	休憩時間 10 分	運転時間 1 時間	休憩時間 10 分	運転 再開
--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	----------

3

運転時間 4 時間	休憩時間 30 分	運転 再開
--------------	--------------	----------

4

運転時間 3 時間	休憩時間 20 分	運転時間 1 時間	休憩時間 10 分	運転 再開
--------------	--------------	--------------	--------------	----------

【○×正誤式問題】

次の問 65 から問 80 までの設問について、正しいと思うものについては解答用紙の○の欄に、誤っていると思うものについては解答用紙の×の欄に、マークをつけなさい。

- 問65. ホイールベースの長い大型車ほど、交差点での左折時には内輪差による人やバイクとの接触事故に注意する必要があるが、車高が高く視界が良いので巻き込み事故は少ない。
- 問66. 長い下り坂でフットブレーキを使い過ぎると、ブレーキパッド等が過熱して摩擦力が減少しブレーキの効きが悪くなる。ドラムブレーキでは、その現象が起きやすい。
- 問67. カーブでかかる遠心力や衝突による運動エネルギーは速度の 2 乗に比例するので、速度を半分に落とせば遠心力や衝撃力も半分になる。
- 問68. 全道の一般道におけるシートベルトの着用率（令和 5 年）は後部座席が低く、同乗者の半数も着用していない。
- 問69. 飲酒した際に体内からアルコールが処理される時間は、アルコール 1 単位（ビール 500ml、日本酒 180ml など）で約 4 時間かかる。
- 問70. 健康起因事故が死亡に至る疾病別では、心臓疾患が最も多い。
- 問71. 睡眠不足による運転は、飲酒運転と同等の危険性があるとも言われているが、睡眠時間が 6 時間未満の場合に追突事故や自損事故の頻度が高い。
- 問72. 運転適性診断は、その結果から運転に適さない者を判別するのに有効な検査である。
- 問73. 業務後点呼では、所属する営業所に備えられたアルコール検知器を用いて確認すれば、無事に帰庫した運転者の状態を対面して確認してする必要がない。
- 問74. 自動車の窓ガラスは、告示で定める基準に適合する安全ガラスであるが、視界を良好に保つための透過率は 60%以上と定められている。

- 問75. 夜間走行中に、自車と対向車のライトで、両車間の中央付近の歩行者や自転車に乗った人が見えなくなることがあるが、「幻惑現象」という。
- 問76. 車両総重量 7 トン及び最大積載量 5 トンの貨物自動車は準中型免許で運転できる。
- 問77. けん引するための構造と装置を有する車両で、他の車をけん引するとき、車の総重量が 750 キログラム以上の車をけん引するときは、けん引免許が必要である。
- 問78. ナットの緩みによるタイヤの脱落事故が発生しているがナットの締め過ぎによるタイヤの脱落もある。
- 問79. 2024 問題に対する輸送時間の短縮に寄与するため高速道路の最高速度が改正された。車両総重量 8 トン以上の特定中型貨物自動車的高速道路における最高速度が 90 キロメートルになった。
- 問80. 休憩時間を除き 1 週間当たり 40 時間を超え、1 月当たり 80 時間を超え、かつ疲労の蓄積が認められる労働者に対し医師による面接指導を受けなければならない。

2024年度 北海道地区トラックドライバー・コンテスト 学科競技解答

I.法規

	4肢択一式
問1	3
問2	2
問3	2
問4	4

	正誤式
問5	○
問6	○
問7	○
問8	○
問9	×
問10	○
問11	○
問12	×
問13	×
問14	○

	正誤式
問15	×
問16	○
問17	○
問18	×
問19	×
問20	×
問21	×
問22	×
問23	×
問24	×

	正誤式
問25	○
問26	×
問27	×
問28	×
問29	○
問30	○
問31	×
問32	○
問33	×
問34	○

	正誤式
問35	×
問36	×
問37	×
問38	○
問39	×
問40	○

II.構造機能

	4肢択一式
問41	3
問42	1
問43	3
問44	2

	正誤式
問45	×
問46	○
問47	○
問48	○
問49	○
問50	×
問51	×
問52	×
問53	○
問54	×

	正誤式
問55	○
問56	○
問57	×
問58	○
問59	○
問60	○

III.運転常識

	4肢択一式
問61	3
問62	4
問63	2
問64	1

	正誤式
問65	×
問66	○
問67	×
問68	○
問69	○
問70	○
問71	○
問72	×

	正誤式
問73	×
問74	×
問75	×
問76	×
問77	×
問78	○
問79	○
問80	○